

6 発熱

【発症している人への対処】

- **観察**：体温計で測れればベストだが、顔面紅潮・前額部の熱さなどで判断する。
- **原因となる病態**：咽頭炎，気管支炎，肺炎，膀胱炎，中耳炎，インフルエンザ，レジオネラ肺炎，髄膜炎
- **対応**：水分補給，冷却（薄着にする）。
- **高熱・食欲不振が持続する場合**：医療機関へ搬送-入院治療。
- **医療支援が来たら**：医師の指示により，解熱薬・消炎鎮痛薬，抗生物質，消炎薬・去痰薬，抗インフルエンザ薬など，適応する薬剤を投与する。



POINT 市販の薬剤が確保できた場合，不用意に与えるとアレルギー症状を引き起こすことがあるので注意。

7 低体温症

寒そうにしている人がいないかどうかをチェックする。

1. 低体温症の観察ポイント

- がたがたと震えている。
- 唇が紫色になっている。
- 全身が濡れている。
- 気温が低いのに薄着。